

# あなたの家庭、あなたの街の災害への備えは万全ですか？

## 公助 消防団

地域における消防防災のリーダー的役割を担う。

地域の  
有事に備える  
消防団に入ろう！

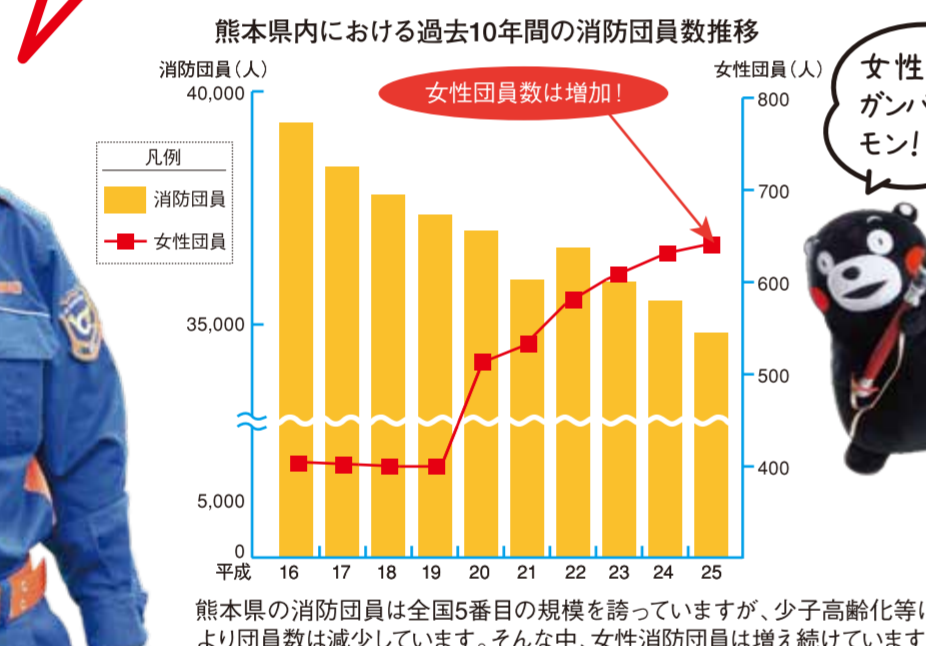


**肩肘張らず、気軽に入団してほしいです。**

現在約500名の団員が活動しています。消防団OBを中心に組織した、防災サポーターなどもあり、地区ごとに細やかな取り組みを行っています。また16名の女性団員は各地域における救命講習や予防啓発活動に取り組んでいます。皆、さまざまな仕事をしている、地域の住民です。消防団は「地域コミュニティ」の一つだと考えています。地域住民交流の場だと思って、気軽に入団してもらいたいです。



人吉市消防団 団長 丸尾 喜世人さん



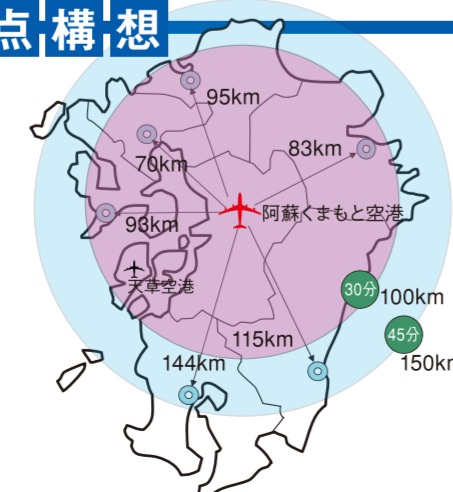
**団員が誇りを持てる環境づくりを!**

全国的にも減少傾向にある消防団員を確保するために、人吉市消防団では、団員が誇りを持って、地域社会の安全安心を担う消防団活動が行える環境づくりに取り組んでいます。具体的には、さまざまな特典が得られる団員身分証明書の作成や、地域の人々に消防団の重要性を知ってもらう活動を行うなど、団員の士気高揚にもつなげています。

消防団 熊本県消防協会

●お問い合わせ 消防保安課 ☎ 096-333-2116

## 九州を支える広域防災拠点構想



東日本大震災により、複数の県にまたがるような広域的な災害対応体制整備の必要性が認識されました。熊本県では、九州の中央に位置する地理的優位性を活かし、九州を支える広域防災拠点として貢献していくため、「九州を支える広域防災拠点構想」を策定し、基盤や機能の充実・強化を促進しています。

## 自助 家庭防災

家族で話し合い、防災意識を高める。

情報を集め、  
予防的避難を  
心掛けよう!

家族でおこなう防災活動

- いろいろな手段で防災情報を収集
- 危険箇所や避難する道筋の確認
- 危険が迫る前の「予防的避難」
- 寝る位置などの確認
- 家具の転倒防止、住宅の耐震化
- 非常用品の準備 など



**安全なうちに 早めの自主避難**

夜間の豪雨の中での避難は危険です。夕方、明るいうちの「予防的避難」を心掛けましょう。



自助 自助 自助

日頃の備えが大切だモン!!

共助

**災害への備えは、情報収集から「熊本県防災情報メールサービス」に登録を!**

お住まいの地域の防災情報を無料配信しています。  
※通信料は別途必要となります。



## 共助 自主防災組織

ご近所の助け合いで災害を乗り越える。

地域に  
自主防災組織を  
結成しよう!



**自主防災組織は「地域防災の要」です。**

いざという時は、ご近所同士で助け合う自主防災組織が、大きな支えとなります。熊本広域大水害では、道路の冠水が始まっている中でしたが、地域住民に避難を呼び掛け、公民館や近くのアパートの2階などへ避難誘導しました。その甲斐あってか、この地域からは一人の犠牲者も出さずに済みました。



龍田校区・5町内自治会 (熊本市北区) 会長 高田 敏明さん

**熊本県の 自主防災組織の結成率 71%** (H26年5月現在)

お隣同士の助け合いが大切だモン!!

前年度と比べ10%近くアップと、着実に結成率は増えています。県では、平成27年度末までに全国平均を上回る80%以上にすることを目標に、さまざまな支援を行っています。

**まずは無理なくできる活動を!**

一番大切なことは日ごろからの声掛けなどとおして、地域住民を把握しておくことだと思います。併せて、防災マップの作成などで地域を理解すること、それが安全な時期の迅速な避難誘導につながると思います。また、災害の記憶を風化させないよう、子どもたちに語り継ぐことも大切です。



自主防災組織 熊本県自主防災

●お問い合わせ 危機管理防災課 ☎ 096-333-2811

## 広域大水害からの「創造的復興」

滝室坂復興状況



災害時 H26.3.10現在

平成24年7月に発生した熊本広域大水害からの復興・復旧が着実に進んでいます。白川の改修や国道57号滝室坂の災害復旧工事(H26.3.31完成)など、知恵を出し、将来を見据えた創造的復興になるよう努力しています。